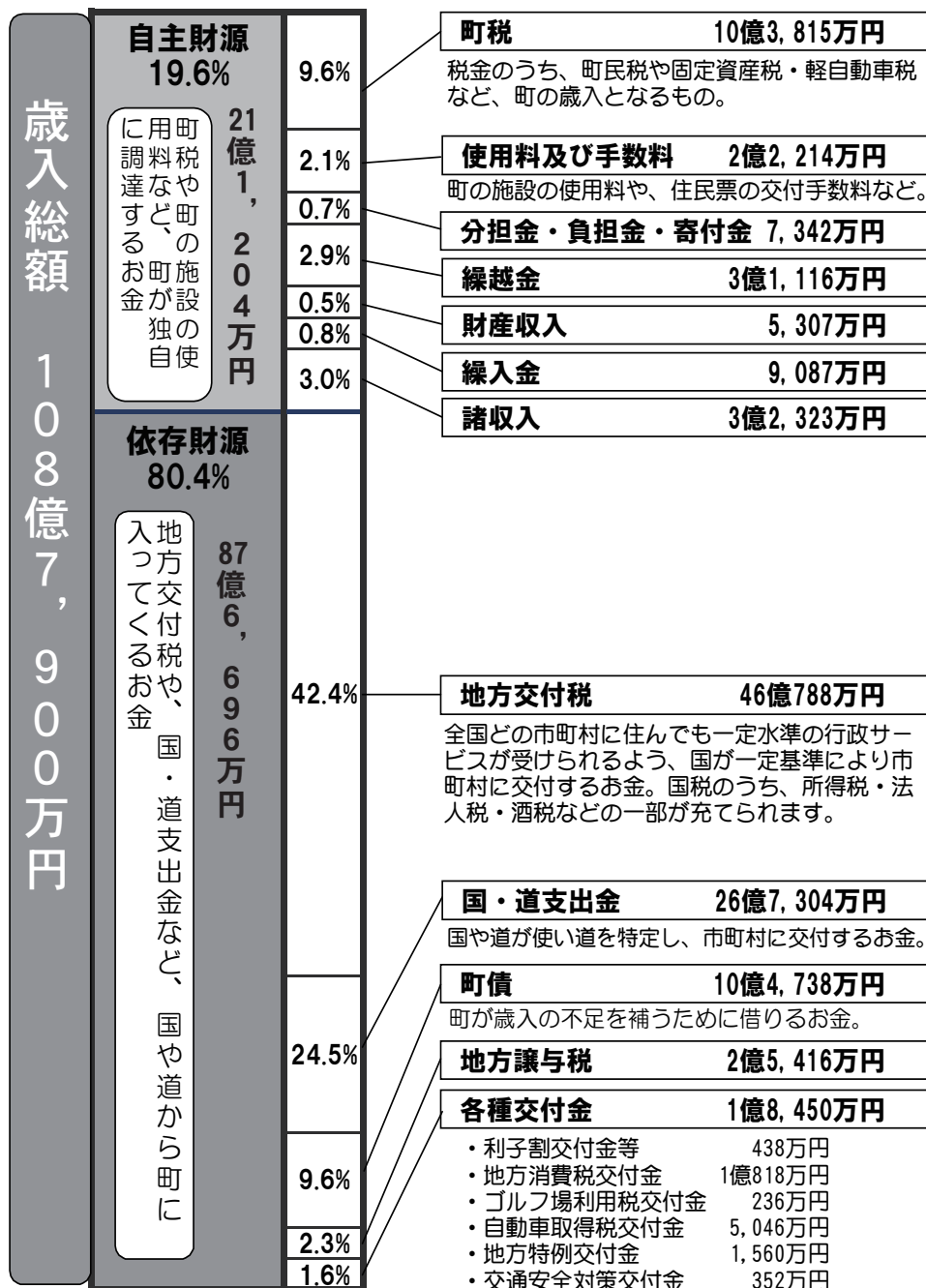


平成21年度決算の内容を お知らせします

財政の状況

一般会計の歳入総額は、前年度比12億9,886万円(13・6%)増の108億7,900万円となりました。

主な内訳では、町税は前年度比416万円(0・4%)減の10億3,815万円、815万円。地方交付税は、救急告示病院にかかわる算入項目の新設などにより前年度比1億8,630万円(4・2%)増の46億788万円。国庫支出金は、国の緊急経済対策による交付金の増などにより、前年度比6億8,822万円(60・8%)増の18億1,967万円。道支出金は馬鈴しょ集出荷貯蔵施設の整備に伴う強い農業づくり交付金の増などにより前年度比2億2,594万円(36・0%)増の8億5,337万円。町債は、前年度比2億4,951万円(31・3%)増の10億4,738万円となりまして、



平成21年度の一般会計と特別会計などの各会計の決算が認定されました。皆さんから納めていただいた税金や国、道からの補助金・交付金等、どのようにならまことに活かされているのか、そしてまちの財政がどのようになっているかをお知らせします。

歳出総額 97億3,026万円 = 差引額 11億4,874万円

歳出総額は、前年度比4億6,128万円(5・0%)増の97億3,026万円となりました。

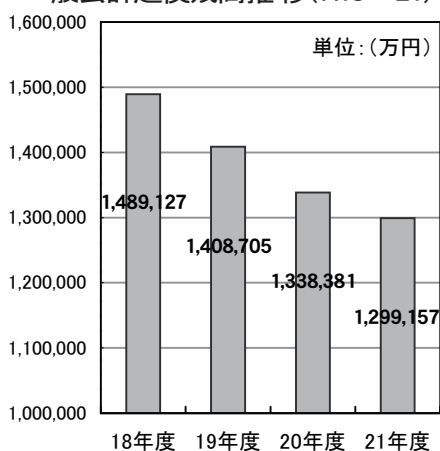
性質別の主な内訳は、人件費は職員給与費等の減などにより前年度比5,675万円(3・9%)減の13億8,581万円。物件費は、旅費、委託料の増などにより前年度比509万円(0・7%)増の7億7,133万円。扶助費は、障害者自立支援給付費の増などにより前年度比3,343万円(9・4%)増の3億9,070万円。補助費は、定額給付金の減などにより年度比1億9,817万円(14・3%)減の11億9,167万円。町債の償還にかかわる公債費は、償還終了などによる元利償還金の減などにより、前年度比7,868万円(4・5%)減の16億5,943万円。積立金は、減債基金、丘のまちびえいまちづくり基金の積立の増により前年度比1億7,714万円(84・4%)増の3億8,707万円となり、堅実に積立基金を増やすことができました。

また地方債の現在高は、3億9,224万円(2・9%)減の12億9,157万円となりました。

今後、皆さんが安心のできる住民サービスの提供、健全な行財政運営を目指し、地域の自立に向けた確かなまちづくりに取り組んでいきます。

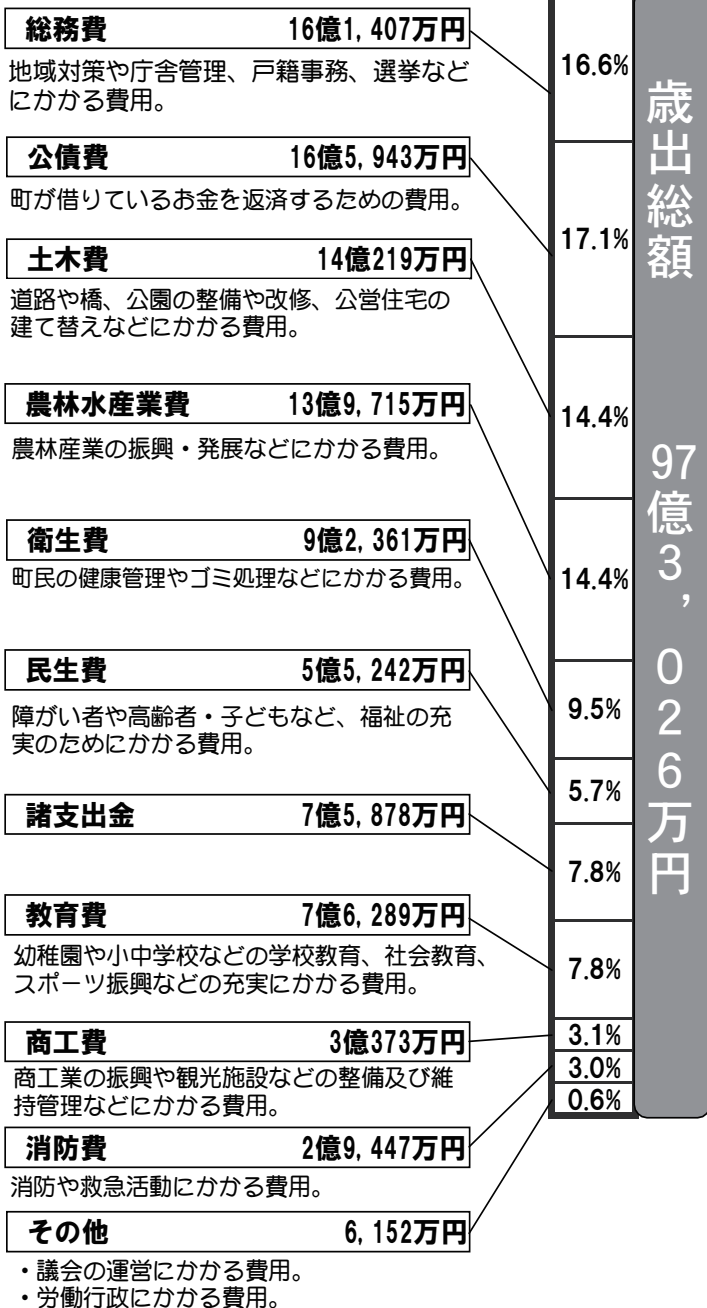
会計別町債残高 (単位：千円)			
会計名	平成20年度	平成21年度	前年度差額
一般会計	13,383,808	12,991,569	△ 392,239
特別会計	3,630,505	3,464,598	△ 165,907
企業会計	2,242,315	2,138,911	△ 103,404
合計	19,256,628	18,595,078	△ 661,550

一般会計起債残高推移(H18~21)



基金残高 (単位：千円)	
財政調整基金	511,132
公共施設等建設基金	208,452
減債基金	1,164,477
生涯学習施設建設基金	108,620
ふるさと創生事業基金	183,420
福祉基金	200,900
農業振興基金	46,381
丘のまちびえいまちづくり基金	29,016
土地開発基金	194,205
合計	2,646,603

基金とは、将来直面する多様な財政課題に対応するために、毎年積み立てられているものです。



歳入総額 108億7,900万円

特別会計

(単位：千円)

会計名	収入	支出	差引	一般会計からの繰入額
国民健康保険	4,484	3,491	993	0
老人保健施設事業	347,372	340,030	7,342	22,015
水力発電事業	20,513	20,513	0	0
白金泉源事業	22,442	20,409	2,033	0
簡易水道事業	112,703	110,908	1,795	63,244
公共下水道事業	741,223	736,389	4,834	278,332
合計	1,248,737	1,231,740	16,997	363,591

特別会計・企業会計の決算概要
 特別会計とは、特定の事業を行う場合、または特定の収入で事業を行う場合に法律や条例に基づき、経理を他の会計と区別して設置しているものです。
 企業会計とは、関係する法律の適用を受け、利用者からの利用料などによって事業を行う公営企業（美瑛

企業会計

(単位：千円)

会計名	収入	支出	差引	一般会計からの補助額	
水道事業	収益的収支	194,643	196,494	△ 1,851	1,914
	資本的収支	1,106	88,059	△ 86,953	
病院事業	収益的収支	1,353,499	1,242,005	111,494	381,800
	資本的収支	30,300	182,374	△ 152,074	
合計	収益的収支	1,548,142	1,438,499	109,643	383,714
	資本的収支	31,406	270,433	△ 239,027	

町が経営する企業が行う会計です。美瑛町には、6つの特別会計と2つの企業会計があり、平成21年度の決算の概要は左表のとおりです。

平成21年度に実施した主な事業

総務費	・防災無線操作卓整備事業	32,970千円
	・プロジェクト北の杜推進事業	2,500千円
	・セカンドホームツーリズム事業	34,973千円
民生費	・児童館整備事業(設計)	2,100千円
衛生費	・浄化センター機械設備改修事業	3,045千円
農林水産業費	・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業	29,150千円
	・農産物集出荷施設補助事業	8,330千円
	・麦類乾燥調製貯蔵施設補助事業(設計)	1,380千円
	・冷湿害対策緊急支援事業	53,785千円
	・美瑛町農業振興機構設立準備事業	2,679千円
商工費	・北西の丘観光案内所建設事業	7,869千円
	・美瑛町消費活性化事業(商工会が発行したプレミアム商品券への助成)	20,000千円
	・ヘルシーマラソン事業(参加者 4,208人)	6,000千円
	・丘のまちフェスティバル事業(延来場者 約31,300人)	4,400千円
	・宮様国際スキーマラソン事業(参加者 939人)	7,500千円
	・サイクリング大会開催事業	851千円
土木費	・新栄新星線道路改良舗装事業	209,157千円
	・第3号幹線道路改良舗装事業	151,609千円
	・白樺団地屋根改修事業	30,119千円
教育費	・学校情報通信技術環境整備事業等(パソコン購入等)	50,779千円
	・町民センター大規模改修事業	357,944千円

平成21年度の財政状況

区 分	比 率	早期健全化基準	財政再生基準
		(イエローカード)	(レッドカード)
実質赤字比率 一般会計などの赤字の状況を示す比率です 黒字の場合、比率は算定されません	赤字なし	14.46%	20%
連結実質赤字比率 企業会計や特別会計を含めた全会計の赤字の状況を示す比率です 黒字の場合、比率は算定されません	赤字なし	19.46%	40%
実質公債費比率 特別会計や一部事務組合を含めた借入金返済の状況を示す比率です 過去3カ年平均の値を用います	18.6%	25.0%	35%
将来負担比率 第三セクターなども含めた将来的に負担する額(借入金や退職金など)の状況を示す比率です	116.0%	350.0%	

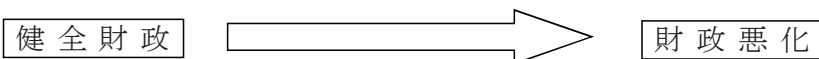
※4つの比率のうち、一つでもそれぞれの比率を超えた場合はその基準に該当します

各会計の資金不足比率

会 計 区 分	資金不足比率		経営健全化基準
	平成21年度	平成20年度	
水道会計 (企業会計) 公営企業の経営健全を判断する比率です 公営企業ごとに基準以上で経営健全化計画策定が必要です	資金不足なし	資金不足なし	20%
病院会計 (企業会計) ※ 資金不足とは・・・			
簡易水道特別会計 (特別会計) 水道・病院においては、資産と負債の差し引き、簡易水道、下水道においては、歳入と歳出の差し引きがマイナスの場合資金不足となります			
公共下水道事業会計 (特別会計)			

美瑛町は平成20年度に引き続き『全比率』とも健全化の基準に達していない良好な水準となりました。今後も財政運営の安定化を図り、実質公債費比率や将来負担比率の減少に努め、財政の健全運営に努めていきます。

健全化法の概要



健全化判断基準の公表	(イエローカード)	(レッドカード)
	財政の早期健全化	財政の再生
地方公共団体は、毎年度健全化判断比率を審査委員の審査を受けて、議会に報告し公表しなければなりません。 (全ての都道府県、市町村が対象となります)	財政状況が悪化し、健全化判断比率が早期健全化基準を超えると、財政健全化計画をつくり、議会への報告や外部の監査が必要となります。	さらに財政が悪化し、財政再生基準を超えると、財政再生計画をつくり、地方債が制限され、公共施設の使用料の値上げなども必要となる場合があります。

各財政指標の対象となる会計などの範囲

一般会計等	一般会計		実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
	一般会計等 に属する会計	一般会計				
公営事業会計	一般会計等 に属する会計	白金泉源事業特別会計	資金不足比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
		水力発電事業特別会計				
公営企業会計	法適用	国民健康保険特別会計	資金不足比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
		老人保健施設事業特別会計				
		水道事業会計				
		病院事業会計				
一部事務組合	法非適用	簡易水道事業特別会計	資金不足比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
		公共下水道事業特別会計				
公社・第三セクター等		大雪消防組合 大雪清掃組合				

平成21年度決算に基づく財政健全化比率を公表します